

この世界には2つの人種が存在する。**人間**と**龍人**だ。

龍人とは龍を祖先に持つ者。人間も龍人から生まれた存在ではあるが、遺伝的に龍人になれなかったものが人間で、かつてはその劣った存在は龍人に蔑まれていることもあった。しかし、龍人は人間を穏やかに受け入れていた。龍人が人間を支配していた時代が長く続いていた。

しかし、その立場はある日を境に逆転することになる。**技術革命**だ。

人間は龍人に比べて身体的・生物的に劣っていたが、その分知恵を使うことに長けていた。ズル賢かったと言っても良い。彼ら人間は様々なことから学び、知識を蓄積していった。そして、ある時龍人の持つ特殊な遺伝子が工業や医療、農業、さらには軍事にまで応用できる可能性があることに気づいた。その研究は秘密裏に進められ、ようやく日の目を見る時がきた。そう、

**「〇〇の日(≡血のバレンタイン)」**だ。

その日、人間は見たこともない姿で私たち龍人に襲いかかってきた。

龍人・人間、双方に多くの**犠牲者**が出た。

その後、龍人と人間は、それぞれが住む領土を決めて**不可侵**の取り決めを行った。

表面上には共存の日々が穏やかに続いているかのように見えたが、平和を望まないものが「〇〇の日(≡血のバレンタイン)」

の再来かのような**虐殺事件**を起こす。そうして、また双方は**対立**に向かって行くことになる。

## その1)龍人が人間を支配していた頃

龍人は**支配階層**。人間は**被支配階層**であったが、理不尽な暴力や圧政などは行われていなかった。

むしろ、人間には**自治**が許されており、自由であったとも言える。  
居住地域が分けられたりする差別はあったが、それ以上でもそれ以下でもなく。交流はなかった。

しかし、龍人に**憧れる**人間は多くいて、彼らの姿を一眼見ようと居住区域に忍び込む者、  
そしてそこから盗みを働いてしまう者、龍人を愛してしまうがその愛が成就せず殺してしまう者。  
龍人への**歪んだ感情**を募らせる人間が多かった。

彼ら(人間)は思う。なぜ、私たちはあの人たち(龍人)と一緒に成れないのか？  
その歪んだ思いは時が経つにつれて、恨みや妬みとなり、悪意のある行動として発露していく。

## その2)陣営

人間陣営

龍人陣営

龍人融和派

人間融和派

龍人殲滅派

第三勢力

### その3)技術革命

人間が達成した技術革命。

**医療**では人間は多くの病気を克服した、**農業**では遺伝子組み替えによって干ばつなどの自然災害にも耐えうる食物の開発に成功、何より進展したのは**軍事技術**だ。これまで、龍人の皮膚に傷ひとつ付けることができなかった人間は、龍人の皮膚をも通す**金属**を開発した。

しかし、その技術革命の裏側は龍人を**犠牲**にしたものだった。

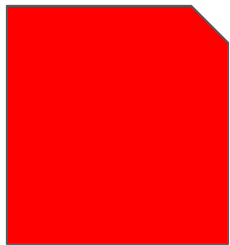
龍人の臓器は万病を治す薬に活用され、龍人の皮膚を解析した技術により新金属は誕生した。

龍人が居住する地域では、ときどき人が**神隠し**にあう事件が多発したが、それは人間によってさらわれていたという背景だった。

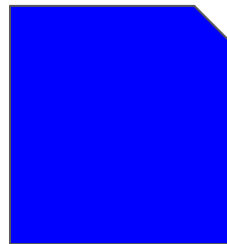
この龍人を犠牲にした技術革命に気づいているのは、龍人のごく一部と革命軍だけ。

## キャラクターモチーフについて

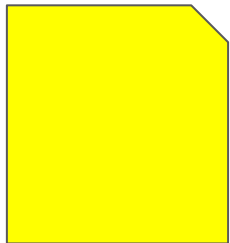
人間と龍人の祖先は「龍」なので、各キャラクターにモチーフとなる伝説の龍があります。



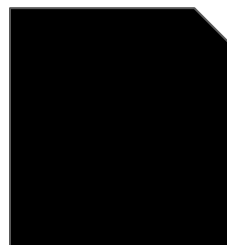
サラマンダー



リヴァイアサン



麒麟



ワイバーン

## キャラクター戦闘形態について

各キャラクターには普段の姿と、感情が高まり覚醒した際の姿の2種類があります。例えば、以下の「フェアリーテイル(真島ヒロ作)」のようなものです。



## キャラクター設定

### [性格]

- 抑制的
- 怒ると手が付けられない
- 臆病/心配性

### [好きなもの]

- 演奏
- 海
- 魚

### [口癖]

- 一人称: 自分の名前
- 基本ネガティブ

歌姫。”血のバレンタイン(仮)”での記憶がない。現在は人間たちの歌姫として活動している。自分が龍人であることとは、ごく一部の者たち以外には隠されており、自分が龍人であることも知らされていない。親や兄弟はいないと聞かされている。

実は、龍人七傑(仮)を束ねる名家の長の家の生まれであるが、最後まで人間に抵抗したため一族が滅ぼされ、彼女だけが連れ去られた。



パレオリオガリゴア

キアラ・ナイトレイ

・下れ目

### [嫌いなもの]

- 怖いこと、もの
- 人

## キャラクターモチーフ



## キャラクター設定(龍人側)

### [性格]

- 冷淡
- 皮肉屋
- 恨みがましい

“血のバレンタイン事件(仮)”の被害者。事件で育ての親を殺されてしまう。その犯人は人間だと思われているが、その事件に便乗した同じ龍人の仕業ではないかとの噂もある。犯人を探し出し、復讐を遂げることが唯一の生きる目的。

### [好きなもの]

- りんご
- お酒
- 

### [口癖]

- 一人称(自分)

今回は依頼対象外です。



- [好きなもの]
- 甘いもの
- 嘘
- 人間

## キャラクター設定

### [性格]

- 目立ちたがりうぬぼれ屋
- 将来は動画配信者になることが夢
- せっかち

### [好きなもの]

- かわいいもの
- 流行
- あああ

### [口癖]

- 一人称は「わたし」
- ぶっ飛ばす
- あああ

裕福な名家に生まれる。”血のバレンタイン(仮)”で家が(会社が)襲撃の対象となるも、家族は全員無事に生き延びる。ただ、その事件で慕っていた執事？(orメイド?)を殺されてしまう。現代では家は再興し経済的にも成功している。人間側との取引も多く、繋がりも多く、そして強い。人間側と相互依存の関係になんの疑問も抱かない親に反発している。

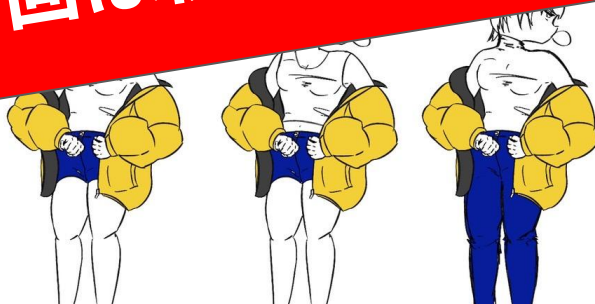
身長低い

158cm

気が強いタイプ



今回は依頼対象外です。



- 自分より目立つもの
- あああ
- あああ

## キャラクター設定

性格: 完璧主義  
生真面目  
リーダーシップ



好きなもの:

今回は依頼対象外です。

## キャラクター設定(人間側)

### [性格]

- 頑固
- あああ
- あああ

パン屋の女将

髪: ギョウソウ



### [好きなもの]

- あああ
- あああ
- あああ

今回は依頼対象外です。

- あああ
- あああ
- あああ

### [口癖]

- あああ
- あああ
- あああ

人を斬るため、燃焼された犯人を

見つけ出すための警備になる